

平成29年度 政策づくり塾 第6回活動報告

第6回(10月6日)政策づくり塾は、窪田塾長より公共政策を立案する上でのポイントについて講義を受けた後、各活動に分かれグループワークを行いました。グループワークでは、活発な議論が交わされ、具体的な活動内容について検討を進めました。

公共政策を立案する上での4つのポイント（政策づくり塾 窪田塾長）

◎公共政策のポイント

- ◆必要性：舞鶴に必要なことか、それをすることで舞鶴市が良くなるのか、また、市の上位計画との整合性がとれているのかを考える。
- ◆有効性：目的やねらいに対し、今の手段が最適な方法なのかどうか。
- ◆費用対効果：満足度とコストについて、意識的に情報収集し、比較をする。
- ◆実行可能性：良い活動であっても実行不可能なものではあってはならない。



政策づくり塾修了生による塾活動の支援

◎塾生OBアドバイザーの設置

昨年度からの取り組みとして、修了生が塾活動に関わり支援する仕組みを構築。塾の活性化・円滑な運営と修了生の更なる能力開発を目的とし、今年度は3名の修了生にOBアドバイザーとして活動していただきます。

＜平成29年度塾生OBアドバイザー＞

- ◆山本 新之介氏（1期生）◆門中 雄一郎氏（2期生）◆羽賀 浩氏（5期生）

グループワーク・発表

各グループに分かれ、具体的な活動内容等について検討を行いました。

みんなで作ろう、舞鶴名産ガチャ!!

舞鶴の名産品の認識を深め、魅力をPRするため、ワークショップと情報発信を行う。

◆ワークショップ

- 【内容】①舞鶴の名産品(万願寺甘とう・かまぼこ・かになど)について学ぶ。
②名産品をモチーフにした手作りおもちゃを作成し、PRに活用。

【対象】小学生

◆名産ガチャの設置

- 【内容】ワークショップで作成したキーホルダーを入れたガチャガチャを設置し、観光客に楽しんでもらいながら舞鶴の名産品のPRを行う。

舞鶴自慢ふおとグランプリ

舞鶴の良いところを知ってもらい、訪れたいくなるきっかけづくりをつくるため、SNSを利用したフォトコンテストを実施予定。写真の撮影者とSNSの利用者に舞鶴の魅力を感じてもらおう。

◆フォトコンテスト

- 【内容】舞鶴に関連する(景色・食・イベント・何気ない日常etc)写真を投稿してもらい、部門別に優秀作品を選定。応募者の属性を検証するため、住まい・年代・イベントを知った広報媒体などのアンケート調査を行う。

【方法】インスタグラムの公式アカウントに#(ハッシュタグ)をつけて写真をアップする。

Let's Enjoy PAPA!!～お父さんを楽しもう～

お父さんに重点を置いたイベントを実施予定。具体的な内容を企画する上で、ニーズ把握のためのアンケート調査を行う。

◆ニーズ把握のためのアンケート調査

【実施期間】平成29年10月13日(金)～18日(水)

【実施場所】あそびあむへの設置 及び 乳幼児健診時(健康づくり課)

◆お父さんイベントの開催

【実施期間】平成30年1月下旬予定

【実施場所】あそびあむ

【対象】0歳～就学前の子どもとその父親

【内容】アンケートのニーズにより決定する

※塾長のワンポイントアドバイス

先進事例や既存の取組をしっかりと把握し検証すること。関係者との交渉を綿密にすること。

